

授業科目名	周産期医学(2300263)		
時間割名	周産期医学(42204)		
時間割担当	北村毅次郎		
実施期	前期	単位数	1 選択
曜日・時限	木・2		

授業の目標・概要

リプロダクションに関する基礎知識として、生殖器の形態と構造、配偶子形成と遺伝子の関連、初期発生と臨界期の胚子形成についての理解を深める。また、周産期を中心とした生殖生理の基礎と特性として、生殖機能の調節による妊娠成立の機序や母体・胎児の免疫学的特性についても学ぶ。妊娠期・分娩期・産褥期・新生児期に発生する異常とその治療法の動向について理解する。産科手術の適応と実際についても学ぶ。

学習の到達目標

助産診断に必要な最新の周産期医療現場での必須の知識を修得し、異常に対する診断および治療法を学ぶ。妊娠、分娩、産褥、および新生児の生理および正常経過について学習する。妊娠、分娩、産褥、新生児におけるハイリスクと異常について学習する。

授業方法・形式

講義形式で授業を実施する。

心拍・超音波・FHRモニタリングの重要検査もDVD教材を通して講義の中で教授する。

授業計画

- 第1回 正常妊娠 妊娠の成立から妊娠により引き起こされる母体の変化
胎児の発育 正常妊娠の経過診断
- 第2回
異常妊娠 - 1 : 妊娠悪阻、切迫流産、過期産、異所性妊娠、絨毛性疾患等
- 第3回
異常妊娠 - 2 : 妊娠高血圧症候群、多胎妊娠、前置胎盤、常位胎盤早期剥離、子宮破裂等
- 第4回
妊娠合併症：TORCH 症候群、DM, 甲状腺機能異常、血液疾患、自己免疫疾患、婦人科疾患、感染症、心疾患等
- 第5回 環境因子と妊娠、生殖補助医療、遺伝：環境因子（栄養・化学物質・薬剤）が妊婦・胎児の健康に及ぼす影響と染色体異常について
- 第6回
正常分娩
- 第7回
異常分娩：胎位の異常、娩出力の異常、回旋の異常、多胎分娩等
- 第8回
産科手術・救急について - 1 : 帝王切開、吸引分娩、分娩促進法など

成績評価の基準

出席 20% 試験80% を総合して評価する。

準備学習・復習及び授業時間外の課題

特になし

履修上のアドバイス及び留意点

教材・教科書

病気がみえる10 産科学 医療情報科学研究所 メディックメディア
パワーポイント資料を授業時に配布

参考書

FHRモニタリング